

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（56）
2. 日 時：令和3年1月28日 13時30分～16時40分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

止野上席安全審査官、片桐主任安全審査官、皆川主任安全審査官、
宮本主任安全審査官、土居安全審査専門職、西澤原子力規制専門員

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長

原子力本部 土木建築部 部長、他8名

5. 要 旨

（1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、原子炉格納施設（水素濃度低減性能）について、提出資料に基づき説明があった。

（2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書>

格納容器内雰囲気酸素濃度の計測誤差について、ベント条件を整理して説明すること。

水素濃度の時間変化について、変化点におけるイベントを整理して説明すること。

静的触媒式水素再結合装置と原子炉建屋燃料取替床に設置する計装設備との離隔距離について、根拠となる図面等を示し説明すること。

<原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書に係る補足説明資料>

設計用地震力を設定する上での前提条件等を整理して説明すること。

（3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」(令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配付資料)に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(水素濃度低減対策)(O2-他-F-01-0037__改0)
- (2) -1-8-2 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書(O2-工-B-08-0002__改0)
- (3) 先行審査プラントの記載との比較表(-1-8-2 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書)(O2-工-B-08-0003__改0)
- (4) 補足-370-4【原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書に係る補足説明資料】(O2-補-E-08-0370-4__改0)
- (5) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-370-4 原子炉格納施設の水素濃度低減性能に関する説明書に係る補足説明資料)(O2-補-B-08-0001__改0)
- (6) -5-21 計算機プログラム(解析コード)の概要・MAAP(O2-工-B-22-0028__改0)
- (7) -5-23 計算機プログラム(解析コード)の概要・GOTHIC(O2-工-B-22-0030__改0)
- (8) 補足-900-1【計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料】(補足-370-4)(O2-補-E-22-0003__改0)

以上